



久多かがやき新聞 3月号

地域の未来を考える講演会に参加しました

3月3日(日)山村都市交流の森で行われた、講演「地域の未来を考える」(登壇者:藤山浩 持続可能な地域社会総合研究所長)に参加しました。「東京一極集中の日本は東京オリンピック後から変わります。田園回帰が自然とすすみます」と、未来を予測し、左北山間地域の方々を「(停電9日間を生き抜いたことから)未来社会における理想的な人」とし、暮らす地域に自信をもって下さい、ここに素晴らしい価値がある!と激励しました。

久多で米作り体験参加者募集中

昨年に引き続き、久多で米作り体験を企画しています(主催:久多コメ作り体験グループ, 代表/中坊明正, 事務局/南佳孝)。久多の「春~秋」を、米作りを通じて体験できる機会です、まちなかのご知人に、ご周知いただけると嬉しく思います!インターネットで「京都市 米作り」と検索すると-京都市左京区久多コメ作り体験 トップページ - Wix.com- が検索されますので、そちらのホームページで日程などの情報をご参考ください。

今年度やろうと考えていること

久多かがやき隊として活動を始めて約2年が経ちます。今年度は、定期的に(月に一度)地域食堂をやりたいと思っています!元々、久多に暮らしている方と移住者の方が、楽しく交流できる場を作りたいと思います。できるだけ、久多で採れた食材を使いたいと思っていますので「使っていいよ!」という野菜、米、加工品、山菜などがあれば教えてください!

◎3月3日(日)久多川であまご釣りが解禁しました!濃密区で釣る人があまりいないのはなぜか聞いてみると「上流域で釣る人が多い」との事です。通りすがりの釣り人に話を聞くと「(久多出身の方)縁戚になり久多を知った。昨年、脳梗塞になったが今年も釣りに来た。自然から元気がもらえる」と、心に沁みる話を聞きました。



藤山は「澄んだ空気、美しい川、薪のある暮らしを求める人が必ず増える」と熱弁しました!



昨年はカモ農法に取り組みましたが、今年もできるか検討中です!できるかな!?



(写真: H29/夏の里山まつりふるまい汁)

同じ釜の飯を食う, 同じ鍋をつつくことで生まれる, 「和かな」つながりを目指します。



2月17日(日)京都マラソンに(久多体育振興会)ボランティアスタッフとして参加しました。ランナーからは前を向く勇気がもらえます!

京都市文化市民局 地域自治推進室
京都市北部山間かがやき隊左京区担当
南佳孝
Mail: miqdc318@city.kyoto.lg.jp
久多出張所 tel:075-748-2020